

放課後等デイサービス評価表(保護者アンケート)集計

令和2年10月 実施

放課後等デイサービス マザーグース 7 評価表					
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	7	2	0	施設へ伺う機会がなく確認できていないということで「どちらともいえない」にチェックさせていただきました
2	バリアフリー化の配慮が適切であるか。	7	2	0	施設へ伺う機会がなく確認できていないということで「どちらともいえない」にチェックさせていただきました
3	子どもと保護者のニーズや課題が個別支援計画に作成されているか。	9	0	0	
4	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	8	1	0	職員が対応してくれている
5	子どもの状況を保護者と伝え合い、発達の状況や課題について共通理解ができているか。	9	0	0	十分にできている
6	個人情報に十分注意しているか。	9	0	0	
7	非常災害時に備え、定期的に避難訓練が行われているか。	8	1	0	
8	子どもは通所を楽しみにしているか。	9	0	0	
9	事業所の支援に満足しているか。	9	0	0	
10	長期休暇の行事内容や行事費について適切であるか。	5 適切 (安い)	4 普通	0 不適切 (高い)	
<p>ご意見や施設へのご要望</p> <p>* 学校休業日や長期休暇の昼食について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養なども考えてくれていて満足 ・いつもお菓子作り、マクドナルド喜んでます。うれしいです。 ・数力所のお弁当屋さんで選択できるため自分でお弁当にするか持参するか考え決める事ができるので良いと思います。本人も楽しみにしています。 <p>* その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急な休校の時も通所させてもらえ助かりました。 ・授業短縮など下校時間に合わせ柔軟な対応をして頂き仕事をしている保護者にとってとてもありがたく思います。 					

配布数 9名 回収9名

1 について

- ・定員は各日10名で、常時6名程利用していただいています。訓練指導室は3室で、基準は満たしており、各部屋を子どもの特性やその日の状況・状態に合わせ使い分けています。
- ・将来的には、施設移転を含め検討していきます。

2 について

- ・玄関前に数センチの段差がありますが、バリアフリー化に配慮しています。

3 について

- ・ニーズが現段階の子どもの成長段階に合っているか検討し、ニーズに対し課題がある場合はそれを達成するための課題を支援計画に生かすようにしています。

4について

- ・学校からの宿題や事業所の課題後、子供の特性に配慮しながら個別活動や集団活動を組み込み、固定化しないようプログラムを作成しています。

5 について

- ・連絡帳にて状況を報告するようにしています。送迎時には、連絡帳以外の細かな部分を伝えるように心掛けています。

7 について

- ・年2回、大規模災害、水害、火災の避難訓練を行っています。地域の避難場所に実際に向かうことでその場に慣れておくことができるようにしています。

10 について

- ・今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により外出行事がほぼ中止となっています。室内行事では、感染対策をしっかりと取りながら、実生活に繋げていけるような活動を計画・実施しています。今後においては、社会状況を見ながら外出行事を再開していく予定です。

* 学校休業日や長期休暇の昼食について

- ・今年度は、新型コロナウイルス感染症による臨時休校が続きお弁当を食べる機会が増えた事から、見た目・味・栄養が偏らないよう、また、自分での選択・注文・支払いまでの経験値があげられるよう、3カ所のお弁当屋さんを利用しています。昼食時には、旬の野菜や栄養価などを説明しながら簡単な食育も行っています。今後も、子どもたちが楽しく昼食を摂ることができ、昼食代がご家庭の負担とならないよう設定していければと思っています。

* その他

- ・今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により学校行事の変更や中止がみられています。臨時休校や短縮授業、下校時間変更などについては、事前にご連絡いただければ対応させていただきます。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		✓		指導訓練室のスペース確保について検討中
	②	職員の配置数は適切であるか	✓			適切ではあるが、個別支援の充実を図るにはもう少し人数が必要
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	✓			
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	✓			職員会議を行い、振り返りを行うようにする
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	✓			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	✓			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	✓			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	✓			
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		✓		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	✓			行事計画は、同じプログラムでも同職員に偏らないようにし、チームで行う
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	✓			外食の場合、ご本人が場所を選択できるような視覚化をし希望を反映させている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	✓			長期休暇には社会体験を多くできるように設定し、支援している
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	✓			長期休暇は送迎により支援前に打ち合わせができない為、前日に行う
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	✓			送迎により打ち合わせができない為、翌日に行う 緊急の対応が必要な時は当日に行う
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	✓			

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	✓			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	✓			
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	✓			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	✓			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		✓		緊急時（てんかん発作）の対応方法のマニュアルを個別に作成している
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		✓		児童発達支援事業所との情報交換は行う
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			✓	卒業児はいたが、情報提供をするには至っていない
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	✓			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		✓		
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	✓			板野、鳴門の子ども自立支援部会に参加している
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	✓			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		✓		講習等はできていないが、日常的に連絡帳や口頭で伝えたりするようにしている。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	✓			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	✓			
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	✓			

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	✓		
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	✓		定期的に活動報告を行うマザーグース7便りを発行している
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	✓		
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	✓		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	✓		地域健康教室として住民も参加できる講座を設けた
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		✓	自然災害時の対応方法のみ周知し、その他のマニュアルは職員のみ周知している
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	✓		年2回実施している
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	✓		研修で事例集などを活用し、対応できるようにしている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		✓	他児とのトラブルにより、突発的に手を抑えることはあるが、頻繁にそのような状況にはならない為、サービス計画には記載せず、状況報告を口頭または連絡帳にて行う
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	✓		職員に周知し、対応している
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	✓		